

普及現地情報

発信年月日：令和2年(2020年)7月9日
所属名：大津・南部農産普及課
番号：A20001
部門分類：310、350
発信者名：中村、川村、井上

若手農家を対象とした強風被害対策講習会を実施

台風シーズンに先駆け、強風被害対策講習会を、大津地域青年農業者クラブ季楽里（以下、季楽里）を対象として6月24日に開催し、クラブ員10名が参加されました。

当管内では、平成29年以降、毎年、台風等による強風被害があり、平成30年の台風21号ではパイプハウス410棟が全壊または半壊するなど、甚大な被害が発生しています。これら被害を少しでも軽減するため、管内各市において被害防止対策の講習会を企画、実施しています。

大津市においては、市と協議の上、新規就農者、青年農業者等の地域の中核的な若手農業者が参加する季楽里を対象としました。

講習会は、新型コロナの3密対策を徹底して開催しました。当課職員が講師となり、台風被害発生メカニズム、過去の台風経路等を簡潔に説明した上で、発生するハウス被害の種類とそれに応じた対応策、強風を受け流す方法などについて講習しました。その後、被害対策についての質問や、台風時の対応についての意見交換が活発に行われました。

参加したクラブ員は、被害防止について高い意識を持っていましたが、感覚だけでなく科学的根拠に基づいた対策を学びました。経験年数の長いクラブ員と新規就農者が意見交換をできたことや、先進県の情報も共有をできたことから対策意識を一層高めることができました。

当課では、農業者がコロナにも台風にも負けないよう、技術支援を継続していきます。

